

平成 25 年 10 月 16 日

武雄市議会

議長 杉原 豊喜 様

図書館友の会全国連絡会

代表 福富洋一郎

「武雄市図書館の民間会社による管理・運営に関する声明書の 回答についての質問について」への見解

当会が提出した「武雄市図書館の民間会社による管理・運営に関する声明書」（平成 25 年 7 月 7 日付、以下「声明書」と記す）に対し、武雄市議会による『武雄市図書館の民間会社による管理・運営に関する声明書』について（回答）」（平成 25 年 7 月 30 日付、武市議第 144 号、以下「回答」と記す）をいただきました。しかし、意味を掴みかねるところがあったため、「お礼及び『回答』について質問」（平成 25 年 8 月 20 日付、以下「質問」と記す）を送付し、これに対して、回答（「武雄市図書館の民間会社による管理・運営に関する声明書の回答についての質問について」平成 25 年 9 月 5 日付、武市議第 232 号、以下「回答 2」と記す）をいただきました。まずはご多用にもかかわらず回答していただきましたことに対し感謝申し上げます。

「質問」で述べたところは、「回答」が、これまでの議会の対応を述べた直後に太字で強調された「**可決された案件は、最終的には、武雄市議会全体の統一した意志であります。**」について、「可決したのだから、突き詰めて言えば、反対した議員を含めて、議会全体の統一した意志である」とか、「議会の外からの圧力で決めたのではない、自分たちで自主的に決めた」という憶測的解釈が生じているので、その意味を教えていただきたいということでした。

「回答 2」は、「表現のとおり理解していただければと考えます。」「一方的な憶測的解釈のもとに無責任な対応と言われることについては理解に及ばないところです。」と述べられました。

これで武雄市議会への更なる質問はございません。このような真摯な意見交換を通じ、市民と議会との信頼関係が醸成されるものと期待しています。昨年の市議会での審議を踏まえ、今後は、今年の 4 月 1 日にリニューアル開館した武雄市図書館の状況を、利用者・市民の声を聞きながら市議会で評価していただくようお願いします。

なお「声明書」に対して武雄市教育委員長及び武雄市長連名による「『武雄市図書館の民間会社による管理・運営に関する声明書』に対する回答について」（平成 25 年 7 月 29 日付）を受け取りました。私たちは、詳細な説明内容を丁寧に読ませていただきましたが、「声明書」で指摘した問題点・課題は払拭されませんでした。そればかりか、もっと大きな疑問を持つに至りましたので、本日「見解」として表明させていただきました。ご参考までに、同封いたしますので、私たちの「見解」をご参照いただければ幸甚です。

以上

【連絡先】 福富洋一郎

※本文書に記載されている住所等連絡先は、ネット掲載分は個人情報保護の観点から伏せていただきます。お問い合わせは図友連事務局まで。